

# デサカ S

県内ものづくりの現場から



SAITOU クー  
流麗なボディ

デザインと機能性を両立させているのだ。  
車の世界は電気自動車の方向に進んでいる。齊藤社長は、軽く、強度が高いカーボンボディの優位性に着目し、実用化も模索している。

優

## 青葉堂印刷 「ジャパンカラー」 県内初の認証 高い技術力を証明

青葉堂印刷(米沢市、中村隆志社長)の本社工場が県内で初めて、日本印刷産業機械工業会の「Japan Color」(ジャパンカラー)認証制度の認証を受けた。日本印刷学会が定めた水準を満たした工場だけが認証を受けることができ、対外的なアピール度は高い。全国的な受注拡大も期待される。

全国的計51工場が認証を受けた。東北では5例目。青葉堂印刷は、書類による一次審査を経て、担当者が実際に工場を訪れて行う二次審査もパス。印刷技術のほか工場環境やスピードも高いレベルにあるとされ、8月1日付で認証を受けた。認証期間は2年間。更新するには技術レベルを維持する必要がある。今後はジャパンカラーのロゴを各種印刷物に使用することができ、全国の顧客へのアピール度は高いという。中村社長は「これからも高品質で顧客満足度の高い技術の研さんを続けたい」と話した。

青葉堂印刷(米沢市、中村隆志社長)の本社工場が県内で初めて、日本印刷産業機械工業会の「Japan Color」(ジャパンカラー)認証制度の認証を受けた。日本印刷学会が定めた水準を満たした工場だけが認証を受けることができ、対外的なアピール度は高い。全国的な受注拡大も期待される。

## 「持ち直している」判断継続 日銀県内月例

日銀山形事務所は12日に発表した県内経済概況(月例)で、経済動向について「持ち直している」との判断を5カ月連続で継続した。生産面では外需にけん引された製造業

活動は12日、川の掃除活動



西公園」として、組むの認定期間、初の活動川河川利用した50名、社員やチェンソー、防犯器具、寝具(大阪市)は温かい



ブリル通信販売の、持ラの見、前月比1.1%低下

6月確報値

売上高2.7%減  
日東ベスト 第1・四半期  
日東ベスト(寒河江市、内田淳社長)は12日、来年3月期に向けた第1・四半期(2010.4.1~6.30)の連結決算を発表した。売上高は113億1400万円、前年同期比2.7%減、経常利益は400万円、純損益は1800万円の損失となった。

東北経済産業局は1982(昭レジット業者、消費者保護正で、管理体制であらためて東申請書を提出すられたが、期限内に届け出なかり消し処分を受

個人消費では6月の百貨店・スーパーの売上高が引き続き前年割れとなったが、落ち込み幅は縮小した。猛暑に伴った消費の喚起は今後の調査に反映されるとみられる。乗用車販売はエコカー補助の効果で引き続き高水準を維持。一方、新設住宅着工戸数は前年実績を下回っている。

6月の民間建築着工床面積は前年比19.2%減で4カ月ぶりにマイナスに転じたものの、6月短観の設備投資計画が3月調査時より大きく上方修正されていることから企業の投資意欲は回復していると

東北経済産業局は1982(昭レジット業者、消費者保護正で、管理体制であらためて東申請書を提出すられたが、期限内に届け出なかり消し処分を受

## 輸出と生産伸びが鈍化 8月の日銀月報

日銀が11日発表した8月の金融経済月報は、景気回復をけん引してきた輸出と生産について「増加ペースが緩やかになっていく」と、伸びが鈍化するとの判断を示した。

東北経済産業局は1982(昭レジット業者、消費者保護正で、管理体制であらためて東申請書を提出すられたが、期限内に届け出なかり消し処分を受

6月の民間建築着工床面積は前年比19.2%減で4カ月ぶりにマイナスに転じたものの、6月短観の設備投資計画が3月調査時より大きく上方修正されていることから企業の投資意欲は回復していると

6月は輸出額が16カ月ぶりに前月を下回った。特に中国向けが5月から2カ月続けてマイナスとなった。このため先行きに関して、輸出の鈍化を通じて生産の伸びも弱まっていくとの見方を従来より明確にした。

東北経済産業局は1982(昭レジット業者、消費者保護正で、管理体制であらためて東申請書を提出すられたが、期限内に届け出なかり消し処分を受